



# おたか

荻田町青少年育成町民会議だより

## 家庭教育講座を開催しました

1月22日(金)中央公民館において荻田町青少年育成町民会議とPTA連合会の協賛により、「家庭教育講座」が開催されました。

小中学生を抱える父兄にとっては、子どもに携帯電話を持たせるか、どのように使わせるかが切実な問題となっています。子どもたちが携帯電話によって犯罪に巻き込まれるケースが報道されるなど、親としてはわが子の携帯電話の利用にもっと積極的に関与することが求められています。

今回の家庭教育講座では、先ほど荻田町内の全小学校児童に対して行った携帯電話のアンケート結果の分析結果がPTA連合会会長より紹介されました。つづいて、NTTdocomoよりインストラクターをお招きし、子どもに携帯電話を持たせる事のリスクと対策についてお話しをして頂きました。

子どもたちの利用実態の紹介や利用制限を設定するフィルタリングの機能など、保護者としてできる取り組みを分かりやすく説明され、みなさん真剣に聞き入っていました。

当日は会場が満席になるなど、皆さん方が子どもの携帯電話について関心と不安を持っていることがよく分かり、その不安解消の手助けとなれば幸いです。



心豊かでたくましい青少年の育成をめざしましょう!



# 携帯電話3社による合同フィルタリング説明会の開催

苅田町PTA連合会によって、小中学生の子どもを持つ親を対象とした携帯電話の使用制限に関する各種設定の説明会が去る2月20日に開催されました。子どもたちに携帯電話を持たせるには、それなりのリスクが伴うが、今や子どもたちにとっては生活の一部であり、欠かすことのできないアイテムである。そんな携帯電話を利用させるにあたって、親としては使用制限や機能制限を設定することは、わが子を危険から守る



ためにも必要であるが、なかなか難し

いのと、画面に表示される用語が理解できない事から、このたび携帯電話の三社を招いてフィルタリングの設定など具体的な説明会を開催した。参加者は子どもに持たせている携帯電話の通信事業者の説明会場で、携帯電話を取り巻く危険性を聞いたあとで、具体的な手続きや設定について説明を受けた。参加者からは「子どもにせがまれると、どうしても負けてしまう」といった意見が聞かれていたが、「具体的な説明を聞いて親としてしなければいけない」ことだと自覚できた説明会となりました。

## 子どもたちをインターネットのトラブルから守るために

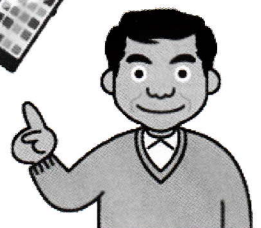
ケータイ・スマートフォンは、とても便利な道具であるといえます。しかしながら、使い方を誤れば、さまざまな問題を引き起こしたり、危険に巻き込まれたりする可能性があるため大きな課題となっています。

**ケータイ・スマートフォン・ゲーム等の利用についての指導は、保護者の役割です。** 家庭で、ケータイ・スマートフォン・ゲームの問題点や危険性を丁寧に説明し、子どもが分かるように、保護者として心配していること、気をつけてほしいこと、守るべきモラルやルールを教えていきましょう。



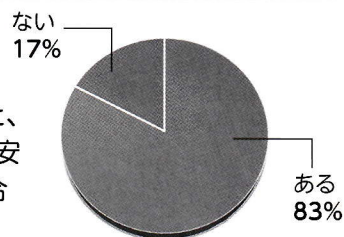
初めが肝心！  
スマホやケータイは  
保護者の持ち物です！

使い方をまちがえると、  
被害を受けたり、  
加害者になったりします！



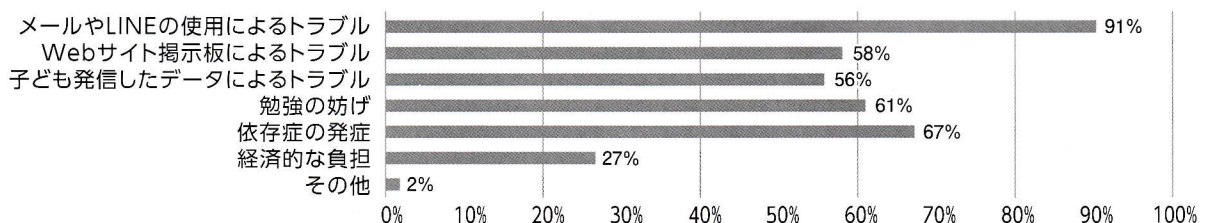
### 苅田町内の小学生保護者アンケート調査結果

【図1】  
「スマートフォンを持っていること、あるいは今後持たせることに不安がある」と回答した保護者の割合



子どもが携帯電話、スマートフォンを持っていること、あるいは今後持たせることに不安があると回答した保護者は83%いることがわかりました。また、携帯電話、スマートフォンを持っていること、あるいは今後持たせることについては、8割近くの保護者が利用アプリを制限したいと考えていることがわかりました。

### 【図2】 スマートフォンを持っていること、あるいは今後持たせることを不安に思う内容





# 町民会議役員・委員講演会を開催しました

平成27年度の青少年育成町民会議主催の役員・委員講演会を3月3日に三原文化会館大ホールで開催しました。

今回の講演は「青少年の犯罪情勢と京築の実態について」と題して、行橋警察署生活安全課長の有吉氏に講和をお願いしました。当日は学校の先生方やPTA役員を始め70名以上の委員が出席され、青少年の犯罪実態に耳を傾けていました。

平成27年度福岡県下の刑法犯認知件数は1,348件であり、対前年比で-10%となっていて、過去13年間に渡って減少傾向にあるとのこと。そのような中で、行橋署管内では少年非行の送致件数は88人であり、その72%が中高校生であり、少年非行件数は増加傾向にあるとのこと。

不良行為少年は2319人で、深夜はいかいやたばこ喫煙等が目立ち、その防止・抑止にはパトロール等が大切であって、関係団体の補導パトロールが果たす役割が大きいとのことでした。

特異すべきことに少年犯罪の再犯率は41%と高く、その72%が中高生という事実があり、その対策としては子どもの居場所を作ることが大切であって、そこからはじき出されると、また非行に走る傾向があることから、地域がどう受け入れるか、家庭も学校も努力すれば防げるとの事です。



## 【非行少年の検挙・補導状況】

区分\年別対比	H26	H25	増減数	増減率
非 行 少 年	503	604	▲101	▲16.7
刑 法 犯 少 年	464	557	▲93	▲16.7
犯 罪 少 年	323	422	▲99	▲23.5
触 法 少 年	141	135	6	4.4
特 別 法 犯 少 年	22	31	▲9	▲29.0
犯 罪 少 年	18	30	▲12	▲40.0
触 法 少 年	4	1	3	300.0
ぐ 犯 少 年	17	16	1	6.3
刑法犯検挙等人員	2,056	2,121	▲65	▲3.1
刑法犯少年の再犯者率	26.5%	29.4%	▲2.9	
犯 罪 少 年	31.9%	34.4%	▲2.5	
触 法 少 年	14.2%	14.1%	0.1	

## 【不良行為少年の補導状況】

区分\年別対比	H26	H25	増減数	増減率
不 良 行 為 少 年	2,864	3,784	▲920	▲24.3
深夜はいかい	1,339	1,784	▲445	▲24.9
喫 煙	842	1,170	▲328	▲28.0
飲 酒	205	290	▲85	▲29.3
粗 暴 行 為	106	116	▲10	▲8.6
家 出	82	116	▲34	▲29.3
そ の 他	290	308	▲18	▲5.8

講演に出席された皆さんの多くが、少年非行の現状を知り、町民会議の役員・委員としてパトロールを始めとして何が出来なのかを考えさせられる時間となりました。



# 「ジュニア・リーダー」にズームインしましたあ!!



ジュニア・リーダーとは・・・?



ジュニア・リーダーは子ども会と深いつながりがあります。子どもたちが主役のイベントなどでは、リーダーとしての力を発揮されてお手伝いをしています。話し合のテクニック、聞き上手、レクレーション、あそび・・・が必要となります。

ジュニア・リーダーとして、イベント開催に向けて「いつ、どこで、誰が、誰に、なにを、どうやって・どのように、いくらで」などのプログラムの立て方も研修して行かなければなりません。ジュニア・リーダーは中学生、高校生を対象としています。

子どもたちに教えて行く中で、自分の成長にもなります。どうですか、あなたも仲間になりませんか?

荻田町子ども会育成連合会、田口 (090-4580-3200)

九州地区  
JL大会(熊本)



京築ブロック  
JL研修会



## ママたちのつぶやき ②

荻田町という見知らぬ土地に主人と住みはじめて17年、不安に包まれながらも子育て支援などに通い、子どもを通じてママ友もできました。子どもの成長と共に私も荻田町で大きく成長しましたが、その成長の糧となったのがママ友を始め地域の方々との出会いでした。

荻田町といえば「神幸祭」です。しかし、よそから転居してきた私は見て楽しむだけでしたが、子どもが育成会に参加するようになり、わが子が山車を引く姿をみて神幸祭の楽しみを味わうようになりました。

そんな神幸祭の灯山に参加した夜の出来事です。日頃は人見知りをして挨拶をしないわが子が、見知らぬ人に元気よく「こんばんは」と挨拶をしたのです。その姿に驚いたのもありますが、その成長ぶりにたくましく思ったものです。

私が子どもの頃は、近所のおばちゃんからいろいろと叱られて挨拶を学び、近所のおじちゃんから遊び方を学んだものですが、わが子はどのようにして学んで行くのだろうと一抹の不安を抱いていましたが、育成会や町民会議の行事に参加している内に、いつのまにか見知らぬ人への挨拶などを身につけていました。

荻田町の風土に溶け込み、子どもも私も大きく成長していますし、今のママ友とも末永くお友達でお付き合いできそうです。巷では、ママ友のお付き合いは大変で疲れるとの事を耳にしますが、子どもを取り巻くいろんな活動への積極的な参加や、子どもで繋がったママ友たちとの楽しいお話など、この土地に移り住んだ主人に感謝しています。

そんな荻田町を去ることが決まって少し寂しく思っているこの頃です。





# 荻田町立南原小学校

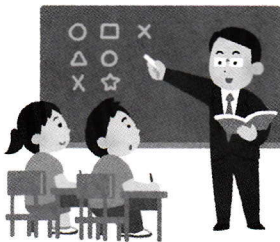
## 27年度教育目標の重点

- 学習に対する前向きな姿勢や集中力の育成
- 友達とともに学び、高め合おうとする子どもの育成
- 進んで挨拶や掃除を行い、規則を尊重できる子どもの育成



## 校訓

**元気・本気・根気**



## 学習規律の育成

授業の7つの約束を守ります。

### 授業の7つの約束

- |      |                             |
|------|-----------------------------|
| じゅんぶ | 学習用具をつくえの上に準備してから休み時間をとります! |
| あいさつ | しせいを正して、先生と目を合せてあいさつします!    |
| 返 事  | 大きな声で「はいっ」と、はっきり返事をします!     |
| 発 表  | まっすぐ手をあげ「です」「ます」とはっきり発表します! |
| 聞 <  | 先生や友達の話をさいごまでしっかり聞きます!      |
| しせい  | 合い言葉「グー・ペタ・ピン」を守って学習します!    |
| 後片付け | 使った学習用具は、もとの場所にきちんともどします!   |



## 異年齢交流

上級生が下級生のお世話活動することで、「自己有用感」を高めます!



6年生が、1年生の初めての水泳学習をサポートしました。♡

**居場所づくりと  
絆づくり**



## 主体的に学ぶ授業づくり

友達と話し合いながら、自分の考えを高める活動を多く取り入れています。



聴き合うグループ交流で、子ども同士をつなぎます。♡



1年生もピン!と手をまっすぐ挙げています。♡



発表する人の方を向いて、しっかり聞きます!♡



## あいさつ運動

高学年が、毎週水曜日に取り組んでお手本になっています。



## 黙働のそうじ

黙ってそうじをすることで、「自問する心」を育てます!



40秒間の黙想で、心を落ち着かせた後、そうじをします。♡



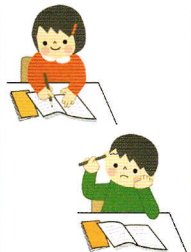
# 『放課後子どもひろば』紹介⑬

町内6校の小学校を順に紹介させていただきます。今回は、苅田小ひろばです。

お迎えや習い事へ行くまでのつかの間の自由時間、お勉強したり遊んだり。多くの子どもたちが、放課後の時間を有意義に過ごしています。

日頃、あまり関わりのない世代との交流も、地域の方のご協力のおかげで出来ています。ボランティアの皆さま、本当にありがとうございます。

## 《自由学習の様子》



## 《地域の方とのかかわり》



## 《体育館の様子》



家ではゲームしかしない子も、みんなで活動することにより、泣いたり、笑ったり、喜んだり。いろんな「気持ち」を体験しています。



## 放課後子どもひろばより

### お知らせ



苅田町役場 子育て・健康課  
TEL 093-588-1036

次回登録説明会（3月の登録説明会は終了いたしました）

※対象校：苅田・南原・与原・片島・白川の5校

《日 時》 5月16日(月) 14時から30分程度

《場 所》 三原文化会館 大ホール

《持参品》 登録料1人1000円/年、印鑑

《注 意》 新1年生は5月からの参加です。

馬場ひろば参加希望者は、直接馬場ひろばへお尋ねください。



## お別れお茶の会:苅田みどり幼稚園

年長組の卒園に向けての「お別れお茶会」がありました。

園児全員が心を込めてお茶をたて、保護者に感謝を込めて振る舞いました。

保護者はそれぞれお子さんから作法を習いながらお抹茶を飲み笑顔を浮かべていました。



編集・発行  
苅田町青少年育成町民会議  
すこやか編集委員会  
093・434・9838

平成27年度すこやか編集委員  
委員長 松枝 玲子  
委員 濱田満里子  
今林 ユリ  
田口 朝子  
金丸 晴樹  
森上 直久

森上直久  
の活躍に期待して下さい。

4月から苅田中学校専任補導となり、「すこやか」の編集委員として活動をさせていたでいております。学校では、3年部に所属し高校入試のお手伝いや朝の挨拶運動を行っております。3年生は受検のラストスパートとなり、緊張した面持ちでの授業風景、放課後の面接練習で日頃の姿と違った生徒の様子を見ることが出来ます。全員の進路が決定することを望んでいます。また、最近の部活動では、女子バレー部が福岡県新人バレーボール大会で優勝し、陸上部男子の総合優勝に続いて2種目で県のトップに輝きました。なかなか、放課後の部活動の様子を見ることは無いと思いますが、子どもたちの頑張っている姿も見に来て下さい。苅田中の今後の活躍に期待して下さい。

編集後記